

令和5年5月18日

会員各位

山口県病院薬剤師会

会長 北原 隆志

薬学研究会第207回例会開催のご案内

拝啓 向暑の候、会員各位におかれましてはますますご清栄のことと存じます。

さて、薬学研究会第207回例会を別紙のプログラムのとおり開催いたしますのでお知らせします。特別講演の講師を、熊本大学薬学部・大学院生命科学研究部 臨床薬理学分野 准教授 近藤 悠希 先生にお願いし、『腎機能低下患者の薬物療法を考える・観察する・科学する-薬のプロフェッショナルの視点から-』という演題で講演していただく予定です。

また、今回は会員発表3題を予定しています。

つきましては準備の都合上、別紙の出欠表を令和5年6月12日(月)まで(必着)に下記宛てご返送下さい。締切厳守をお願い致します。

なお、日本薬剤師研修センターの研修シールの取り扱いはありません。

また、今回はセミナーパークでの集合研修のみとさせていただきます。

参加当日には、体調を確認のうえ、発熱等、体調不良の方は参加をご遠慮くださいますようお願いいたします。

※山口県病院薬剤師会の非会員の方のご参加については、参加費(2,000円)を徴収致します。

当日受付にてお支払いください。

※日病薬薬学認定薬剤師制度は申請中、JPALS 研修会コードは「35-2023-0002-204」です。

敬具

記

山口県宇部市南小串 1-1-1(〒755-8505)

山口大学医学部附属病院薬剤部内 薬学研究会運営委員会委員 宛

TEL:0836-22-2695 FAX:0836-22-2705

E-mail: yasakai@yamaguchi-u.ac.jp (推奨)

以上

出欠表の提出方法について

可能な限り「1. エクセルシートによるメール添付提出（推奨）」の方法によりご提出ください。また下の方に記載した注意事項を必ずお読みください。お手数をお掛けしますが、よろしくお願い致します。

1. エクセルシートによるメール添付提出（推奨）

添付のエクセルファイルの「Excel 入力用」シートに入力します。参加者氏名を例に倣って入力してください。また、シート上部の地区名、施設名も入力してください。施設ごとに取りまとめの上、以下のメールアドレスへ添付ファイルにてご返送ください。

・返送先メールアドレス： yasakai@yamaguchi-u.ac.jp

2. FAX または郵送による提出

添付のエクセルファイルの「FAX または郵送用」シート、または PDF ファイルを用い、1. の場合と同様に必要事項を記載して以下の FAX 番号または住所宛ご返送ください。

・返送先 FAX 番号： 0836-22-2705

・返送先住所： 〒755-8505 山口県宇部市南小串 1-1-1

山口大学医学部附属病院薬剤部内 薬学研究会運営委員会委員 宛

山口県病院薬剤師会 薬学研究会

第 207 回例会プログラム

日時：令和 5 年 6 月 18 日(日) 10:00～12:40

開催方法：山口県セミナーパーク 講堂

(山口県山口市秋穂二島 1062)

例会担当：山口・防府地区

1. 会員報告 (10:00～10:45)

①「当院における大腿骨近位部骨折患者に対する骨粗鬆症治療について」

◎渡邊 紘企(山口県立総合医療センター)

②「外来におけるレボフロキサシンの使用目的調査」

◎大宮 佳純(山口赤十字病院)

③「当院での抗菌薬適正使用における薬剤師の関わり」

◎吉本 和代(済生会山口総合病院)

2. 山口県病院薬剤師会について (10:45～11:00)

栗林 左知 先生 (山口県病院薬剤師会 副会長)

3. 特別講演 (11:10～12:40)

座長 山口大学医学部附属病院 薬剤部長 北原 隆志 先生

『腎機能低下患者の薬物療法を考える・観察する・科学する －薬のプロフェッショナルの視点から－』

熊本大学薬学部・大学院生命科学研究部 臨床薬理学分野
准教授 近藤 悠希 先生

日病薬薬学認定薬剤師制度 申請中, JPALS 研修会コード「35-2023-0002-204」

- ・単位シール管理が煩雑となるため、必ず添付のエクセルファイルにご氏名を記載の上、施設毎に取りまとめて yasakai@yamaguchi-u.ac.jp まで返信ください。(締め切りは 6/12(月)必着分まで)
- ・日本薬剤師研修センターの研修シールにつきましては、今回配付はありません。

ご不明な点等ございましたら、下記の方までご連絡下さい

山口大学医学部附属病院薬剤部内 薬学研究会運営委員会委員 宛 E-mail : yasakai@yamaguchi-u.ac.jp